

まある

やまがたのサステナブルな暮らしをつなぐ

生活クラブやまがた 機関紙

No.
1

2026年4月号

発行：生活クラブやまがた生活協同組合 理事会
(山形県米沢市通町 6-16-57)

編集：広報委員会

デザイン：atelier BISUI 後藤 美穂

機関紙発行にあたって

広報委員会として、昨年度からWEBや生協ニュースでの情報発信をより充実したものにできるように活動をしてきましたが、組合員の方からの「どのように運営されているのかよくわからない」という声や、理事会からの「もっといろいろなことを知って欲しい」という思いに応える機関紙がようやく誕生しました。生活クラブは、単に安全・便利で購入できるだけの生協ではありません。自分たちが必要だと思う品質のモノを生産者に伝え、開発されたものを大事に消費し続けることでよりよい社会を創るパワーをもった生協だからこそ、「消費材」という商品ではない独自の名前のモノを提供しています。



機関紙の名前は、8件の応募の中から広報委員会、理事会、さらに広報委員会で検討を重ね、米沢支部泉町個配の山田祐子さんが「生活クラブに縁する人、もの、コトがつながって、まあるくひとつになりますように」という思いで応募してくださった「まある」に決定！さらに、生活クラブ全体ですすめるサステナブルな暮らしに繋がる情報発信でありたいという広報委員会メンバーの想いもサブタイトルに込めました。おおぜいの組合員がつながるきっかけになる情報は、ひとりひとりの知りたいことや知って欲しいことから始まります。みんなでやまがたの機関紙「まある」を育てていきましょう。

いまさら聞けない？基本情報

■その1 全国で約42万人が利用している生活クラブですが、東北では青森・岩手・福島・山形の4県に限られています。一定数の組合員が集まらないと組織できない生活協同組合です。生活クラブやまがたでは、2025年度末時点の利用組合員は約4000人、安心して食べられる美味しい食材や環境に配慮した日用品が週1で届くだけに、利用しないのはもったいないと思えます。

■その2 実は全国には110以上の宅配生協があります。その中でも、首都圏の宅配生協におけるオリコン顧客満足度No.1に選ばれているのが生活クラブです。国産素材を中心にした安心感のある食材は、国が認める添加物833品目に対して、生活クラブはわずか98品目のみ許容。おいしさと安全性を大切に、持続可能な社会を目指す姿勢が多くの方の支持を集めています。

■その3 生活クラブやまがたの取り扱い供給額は約12億円、一人当たりの1ヶ月平均利用額は約21,000円です。

■その4 配達エリアは、米沢支部が米沢・南陽・川西・白鷹・長井・飯豊・小国、山形支部が山形・上山・大江・寒河江・天童・東根・村山になっています。ちなみに庄内エリアは榊平田牧場をはじめとする生産者が主に組織する生活クラブ庄内生協があります。

生活クラブやまがたの組合員組織

生活協同組合は「出資・利用・運営」する組合員が主体となる組織なので、各地区には運営委員会があり、運営委員と担当理事・担当職員が月1回集まって、どのような活動をするのかを協議して実行しています。さらに米沢支部ではブロック長会議で各地区の活動状況を共有しています。

その他に専門委員会として、消費委員会・環境委員会・たすけあい委員会・広報委員会（web/機関紙）・松見デポ一委員会があります。

専門委員会の紹介

❖ 消費委員会 ❖

聞き手：中川広報委員

話し手：神尾理事

構成：山口理事

役割

消費材の規格を点検し、取扱いのための情報確認をすること、「消費材のおいしさ」と「安心を形づくる理念とストーリー」を組合員に伝えて利用を増やすこと、継続的な登録・予約を進めることを目的に活動しています。月1回の会議では、消費材の利用促進に向けた企画を検討したり、新規消費材の試食確認をしたり、市販品との違いの確認をしたりと、いろいろ楽しみながら意見交換をしています。

利用推進に向けて

連合会の企画に合わせて、おすすめ消費材の利用に取り組んでいます。特に牛乳・卵・豚肉・鶏肉・牛肉については、生活クラブのこだわりである「消費材の10原則」を知る学習会を、毎年開催しています。また、クリスマスやお正月の特別企画として行う試食会は特に人気があり、メンバー全員で楽しみながら企画しています。

登録推進に向けて

予約登録は組合員・生産者どちらも安心して利用でき、将来的な安定につながるだけに、力を入れている活動です。特にやまがた独自の登録米では、昨今のお米を巡る状況の変化に対する学習会を開催して、組合員や理事と生産者が率直に意見交換をすることができました。消費者として「なぜ生活クラブでは登録を大切にしてきたのか」を再確認できた点で意義が大きかったと感じています。

クリスマス・正月特別企画試食会



お魚学習会



生産地山形の魅力発信に向けて

山形県は「生活クラブ連合会の台所」と呼ばれるくらいたくさんの生産者がいて、生産地としての魅力が豊富です。山形県ゆかりの消費材が全国の組合員からも高く評価されていることは地元の組合員として誇らしくもあります。さらに生活クラブやまがたには長く親しまれてきた独自の消費材も豊富にあり、システムの一本化によってネット注文もできるようになりました。これまでやまがた版の消費材を利用していなかった組合員にも、地元の生産者との交流や情報発信を通じて、利用するきっかけづくりをしていきたいと思っています。

メンバー募集中!

実は山形支部のメンバーは1名だけ！一緒に活動できるメンバーを募集中ですので、興味のある方はぜひお声掛けください。これからも生産者と組合員をつなぎ、「連合版」も「やまがた版」も、安心して利用できる消費材を広げていきたいと思っています。学習会や交流会を通じて得た「気づき」を共有しながら、利用の輪をさらに大きくしたいです。今年は特に、豚加工肉の消費材開発の担当として、(株)平牧工房の「ミニコロウィンナー」の再開発に取り組みます。ワクワク楽しい経験になりそうです。

❖ 「生活と自治」モニターとして活動して ❖

山形市八日町 結城 綾子 さん

皆さんは「生活と自治」を読んでいますか。毎月届いてはいるものの、読む時間やきっかけがつかめず、そのままになってしまうこともあるかもしれません。実は私も、以前はその一人でした。でも、ちょっとしたきっかけで読むようになりました。



「読みカフェ」と「生活と自治を読みましょう」への参加

2019年から続いている「読みカフェ」は、今年3月までに12回開催されています。主催者の一人である町田翔さんは、「同じテーマの記事をもとに交流することで、他の人の視点に触れ、社会とどう向き合うかを考えるきっかけの場をつくりたい」と話してくださいました。オンラインの「生活と自治を読みましょう」は、三宅高子さんの呼びかけで2022年から始まりました。祝日を除く毎週月曜日の朝、30~40分ほどの時間です。三宅さんは「楽しいから続けているだけ」と謙虚に話されていますが、状況に応じて柔軟に形を変えながら続けていく姿勢には、いつも感心させられます。

佐藤郁子理事長のアドバイス

生活協同組合は、出資している私たち組合員が、消費材を購入するだけでなく、運営にも関わることができる仕組みで、それが大きな魅力のひとつです。一方で、私は体が弱く、思うように動くことができません。それでも、組合員の一人として何か関わることはできないだろうかと考えていました。そんな中で、理事長とお話しする機会があり、その際に「生活と自治」のモニター制度や誌面審査会について教えていただきました。

「生活と自治」のモニターをしてみよう

記事によっては内容の理解が難しく、検索したりAIに聞いたりしながら読み進めています。そんなとき、「読みカフェ」や「生活と自治を読みましょう」で他の参加者の感想を聞くことで、新しい気づきを得ることが多くあります。モニターは、Google フォームや郵送などで感想や意見を提出します。私は毎回、3つほどの記事を選び、それぞれA4で1~2枚ほどの感想にまとめています。決して簡単ではありませんが、これまで知らなかった生活クラブの取り組みや社会問題についての理解を深め、そして「読む力」や「書く力」を少しでも伸ばせたらと思いながら取り組んでいます。

誌面審査会に参加して

モニターは、年に2回開催される誌面審査会に読者代表として参加することもできます。私もオンラインで参加してみました。そこで驚いたのは、クロスワードパズルの応募（約500~600通）も含め、モニターや組合員の感想や意見などが、毎月1,000通ほど編集委員会に届くということでした。多くの組合員が熱心に読んでいるのだと実感しました。審査会では、6か月分の「生活と自治」の記事について、「ここはこうした方がよい」「ここは少し分かりにくい」など、率直な意見が交わされ、とても有意義な時間でした。3月号の35ページにその様子がまとめてあります。当日の私の発言も取り上げていただきました。

私自身は大きな活動はできませんが、このような形で生活クラブやまがたと関わっています。もし「生活と自治」が届いていたら、ぜひ気になる記事から読んでみてください。

キャンペーン情報

資料請求で

生活クラブの消費財を試食できる
お得な500円セット!

生活クラブ生協
安心食材を宅配する

資料請求で
選べる **500円**
お試しセット

50% OFF
お値引き
1,000円相当

北海道産 牛肉ハンバーグ100g
星のポテト(にんじん)100g

北海道産 牛肉ハンバーグ100g×2
(7枚×9cm×2枚)

豚肉の旨み実感セット

2026年8月31日までに
お申込みはコチラから

資料請求でどちらか選べる! 500円お試しセット

冷凍食品でパッと
ごちそうセット

豚肉の旨み
実感セット

お届けまでの流れ

①届着後から連絡
②送料のお届け

加入するのならおトク!
値引き・クーポン情報は裏面へGO!

サステイナブルなひと、
生活クラブ

今なら

お友達に紹介するとウィンナーがもらえる!

生活クラブ
LET'S TRY! 紹介
キャンペーン!

2026年6月30日(火)まで

紹介してくれたあなたに
ジュシーバー! 旨
ポークウィンナーを
プレゼント

さらに
新加入者の方へ
お友だち紹介特典
あなたが加入してから2週以内に
紹介したお友だちが参加すると
紹介してくれたあなたに肉支那から
1,000円相当(送料別)

平田牧場
「日本の米育ち豚」を
食べよう!

ウィンナーは、豚の肉と野菜をじっくりと
焼くことで肉の旨みと野菜の甘みを生かして
います。焼肉と加工肉の両方での
楽しみを兼ねて、お友達に紹介して
お友だちと一緒に肉支那の生産者
を支えることにつながります。

紹介方法はコチラ! 紹介は3つの方法から選べます!

STEP 01 LINEかメールで紹介できる!

STEP 02 紹介カード

STEP 03

お友だちにもうれしい特典がいろいろ! 裏面をご覧ください

スケジュール一覧

- 5/23 (土) 婦人服フェアレ展示購買会 [米沢地区勤労者福祉会館] 10:00~16:00
- 5/24 (日) 婦人服フェアレ展示購買会 [山形松見町事務所] 10:00~16:00
- 5/30 (土) 豚肉学習会 [米沢市すこやかセンター調理室] 10:00~13:00
- 6/6 (土) 豚加工肉学習会 [山形・場所未定] 10:00~13:00
- 6/6 (土) 議案書説明会 [米沢本部センター] 10:00~12:00
- 6/7 (日) 議案書説明会 [山形松見町事務所] 10:00~12:00
- 6/8 (月) 議案書説明会 [米沢本部センター] 10:00~12:00
- 6/13 (土) 第65回通常総代会 & 役員選挙 [山形遊学館] 10:00~14:30

理事会報告

3/26 (木) 10:00~15:00	米沢本部センターにて <理事 13名 (1名欠席)、監事 3名、アドバイザー 2名>
基本報告	決算、拡大・供給・共済の実績確認
討議決定事項	① 2026年度予算 ②,③パート賃上げ、時間有給について ④春闘要求書への回答
承認事項	① アースデイ山形 2026 への協賛 ②事務局等への業務用携帯電話支給について
報告事項	① 来年度役員人事について ② (株)生活クラブの解散について ③ システム変更進捗報告 ④ 一斉班会報告 ⑤ 松見町事務所常駐体制について ⑥ 第65回通常総代会について ⑦ 連合会視察報告 ⑧ 来年度お試しチラシについて ⑨ 機関会議報告

みんなの意見を募集します

- 生活クラブやまがた広報委員会 -
メールへはお名前、班個配名もご記入ください

代表電話 0238-23-7232 Google フォーム ▶▶▶
専用メール sclub.y.official.mag@gmail.com

